



巻頭言

あなたも観世音菩薩

新米ママがいました。
「この子が泣くと、おっぱいが張ってくるんです。」
私は目を見張りました。そしてこんな話をしました。
「観世音菩薩」は「世の音」、つまり、「世の中の声」を観てとって下さるから、「観世音」というお名前が付いたのだという。観世音菩薩は私たちをお救いくださるだけではなく、一人一人が観世音菩薩と同じ働きをもっているのだという。赤ちゃんがお腹をすかせて泣くと、母のおっぱいが張ってくる。これも赤ちゃんの泣き声に応えた母の観音力だと思うと。
「だから、あなたも観世音菩薩なんです。」
「ええっ、私が観世音菩薩...！」
新米ママは、しばらく目をぱちぱちさせていたが、ぱっと顔を上げてこう言いました。
「よし。旦那に言ってやろう。私、観世音菩薩なんだから、もっと大事にしろって。」
「そうだと。大事にもらって、お供え物もいっぱいしてもらって、観音力を発揮するんだ。」
そう言いながら、私は我が身を振り返った。妻の顔が浮かんだのです。



園長 柳瀬寛洲

11月の予定



月	火	水	木	金	土
2 開放・相談	3	4 ほのぼの カンガルー	5 開放・相談	6 ポラン 公園で遊ぼう (ホタルの里公園)	7 開放・相談
9 開放・相談	10 ぐりクラス	11 ほのぼの カンガルー	12 開放・相談	13 ポラン おはなし会 おやつ試食	14 こどもまつり
16 開放・相談	17 ぐらクラス	18 ほのぼの カンガルー	19 開放・相談	20 ポラン 積み木あそび	21 開放・相談
23	24 開放・相談	25 ほのぼの カンガルー	26 開放・相談	27 にこにこ ポラン やまのぼり	28 開放・相談
30 開放・相談					

こどもまつり

11月14日(土)

はなぞの保育園
9時半～12時

工作・新聞紙遊
びなど・・・
お椀・お箸
お盆・おにぎりを
持ってきてね！



今月の本

めっきらもつきらどおんどん



長谷川 撰
ふりやなな 絵
福音館書店

子育て支援センターに来ては、絵本の棚から取り出し何度も読んでと催促。

本当は怖いけど、観たい！「読んで！」と必ず言います。おうちでは夢に見てか、夜泣きもするぐらいなのに・・・

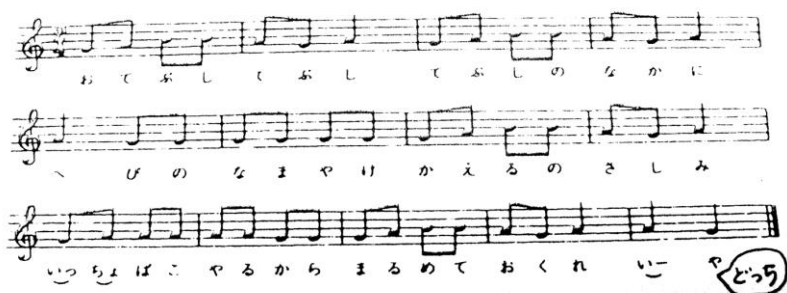
登場する妖怪で大好きなのは、風呂敷のマントで空を飛ぶしっかかもつかか。お絵かきするときだって、これは「おたからまんちん、これはしっかかもつかかだよ〜。」と言いながらクレヨンを動かしているほど、『めっきらもつきらどおんどん』が大好きになりました。

お家用にも1冊買いました。5歳のお姉ちゃんも一緒になって楽しんでます。

ポラン利用者 坂元ひよりちゃんママ

わらべうた

おてぶしてぶし



①一人の人が両手をあわせた中に、小さな宝物（ドングリなどの木の実、または石、おはじきなど）をもって、歌にあわせて左右に振る。

（いやどっち！で）

②両手を離して手を握り、どちらに宝物が入っているかをもう一人が当てる。



支援センター窓のから

～ほのぼののゆったりした時間～

2人目の小さな赤ちゃんを抱っこしながら、毎日お兄ちゃんの送迎を頑張っているおかあさんに、よかったらほのぼのカンガルーにいらっしゃいませんか？と声をかけました。

丁度その日は、初産を控えた妊婦さんもいらっしゃるときでした。おしゃべりしたり、お茶をのんだり・・・しながら、和気あいあいの雰囲気の中で、おかあさんは赤ちゃんを妊婦さんに抱っこさせてくれました。「こんな抱っこの仕方で大丈夫ですか？」ドキドキしながら、抱っこする妊婦さん。

一方、おかあさんは、「こんなにゆったりした時間が流れるなんて、なんて幸せ」と言う。

「育児に追われ、家ではなかなか眠ってくれないこの子とずーっと向き合って誰ともしゃべってなかった... また来ます。」と帰って行かれました。



編集後記

「はい！これあげる。」

小さな女の子に差し出された物を受け取って手のひらを広げるとそれは、どんぐりでした。

「わあ！ピカピカだねえ。ありがとう」拾って大事に握ってきたのでしょうか。ほのかにあたたかいどんぐりでした。

見上げると、山もほのかに色づいて秋が深まってきているのを感じます。ゆっくり秋を感じながらの散歩もいいですね。

五十嵐 民江